

日時・場所	令和3年5月31日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、馬野政策調整部政策監、市木病院事務部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

5月28日に野洲市民病院整備事業特別委員会が開催され、病院整備の方向性について考え方を示した。候補地については、3月に3か所を提案していたが、駅前以外での整備とした場合、病院事業債の一括繰上げ償還などの大きな壁があり、市の財政状況から、一括繰上げ償還額が減額され社会資本整備総合交付金約10億円が受けられる、駅前周辺のBブロックとした。Aブロックはにぎわいを創出する方向で進めていく。市民に対してはできる限り情報を発信し、1日も早く事業を進めていきたい。

ワクチン接種についても、対応等苦勞していることもあると思うが前向きに進めてもらいたい。

2. 議題

【審議事項】

①行財政改革に向けた庁内推進体制について

行財政改革の取組の検討及びその推進並びに全庁的な調整を行うとともに、庁内への情報発信を行うことで、全ての職員に行財政改革の考え方と取組を浸透させ、取組を適正かつ着実に推進していくことを目的として「行財政改革推進本部」及び「行財政改革推進委員会」を設置する。また、従来から設置していた経営改善評価委員会と公共施設等マネジメント推進会議については、共に行財政改革の取組を推進することが目的であるため、当委員会に統合することとする。

→委員会の構成員に政策調整部長は入らないのか。

→総合調整会議の構成員として参画する。

→具体的なスケジュールは？

→6月の全員協議会で方針、概要、スケジュールを説明する予定であり、事前に当該本部会議及び委員会で説明する。

→これまでの取組の効果等検証をした上で提案するのか。

→前行革実施計画の検証を経て経営改善アクションプランを令和元年に策定し現在取組んでいるため、現段階での検証はしない。

→ワーキンググループを構成する職位は？

→中堅職員でお願いしたいと考えているが、若手等幅広く意見を取り入れるため、各部の推薦以外に公募も検討している。

→若手の職員の意見を吸収できるような、ワーキンググループ以外の機会を設けてはどうか。(副市長)

→具体的な案はまだないが、検討させていただく。

3. その他伝達事項

(健康福祉部)

・先週25日から高齢者のワクチン接種予約を再開し、高齢者の約80%分の予約が埋まり、うち

14%の方が1回目の接種を終えられた。接種会場での対応について、引き続き各部からの人的協力をお願いする。

→一般接種の見通しはどうなっているのか。

→7月末から8月接種開始の予定で、会場については調整中である。

→基礎疾患がある人の扱いは？

→接種の優先順位を含め、これから内容を詰めていく。

(政策調整部)

- ・病院整備について、先週特別委員会が開催されAブロック、Bブロックに限らず駅前での整備を了解いただき、6月議会で議論を深めることになり、その経過は見ていく必要がある。今後、基本構想、基本計画についてはプロポーザルで進める予定をしているが、これ以上事務が遅れることがないように内部の事務手続きで1か月かかることから、その手続きを平行して進めていく。

(教育委員会)

- ・5月27日雨の中オリンピック聖火リレーが無事終わった。協力に感謝する。

(議会事務局)

- ・5月24日付で会派の変更があり6会派から7会派となった。勉強会のスケジュールも変わるので掲示板で周知する。

(副市長)

- ・ワクチン接種推進に係る、6月1日付けの人事異動を発令した。まだまだやらなければいけないことが山積しているが、いつまでに何をしなければいけないのか整理して、12名を増員した。兼務となっているが、当分ワクチン接種の方に専念してほしい。また、人材の確保ができ次第接種会場を増やしていく予定である。全市をあげた応援体制を作っていきたいので協力をお願いする。

4. 次回部長会議の予定

6月7日(月) 9時00分～ 庁議室

5. 閉会